

第53回全道ロシア語弁論大会開催要項

1. 開催方針について

第53回大会は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、リモート開催とします。Bクラスは事前提出動画による審査、Aクラスは事前提出動画による審査と、オンラインでの質疑応答により実施します。

【オンラインによる質疑応答（Aクラス）と審査日時】

2021年12月4日（土）午後（Aクラスの質疑応答時間とオンラインのurl（Zoomを予定）は、登壇者に個別にお知らせいたします。

【開会式】午前11時より、オンラインにて実施します。

【閉会式】両クラス審査終了後、オンラインにて、結果発表と、表彰（受賞者の紹介）を行います。

2. 応募について

（1）開催クラス

Aクラスは目安としてロシア語学習歴2-3年以上、Bクラスは主にロシア語学習歴1年程度ないしは初級相当の方を対象としています。

（2）応募時に提出するもの

①参加申し込み用紙（必要事項を記載）

②弁論内容の要旨（日本語）

③ロシア語のスピーチ原稿（Aクラス5分以内、Bクラス3分以内）

※手書も可。但し明瞭書体

※①～③の書類は日本ユーラシア協会北海道連合会 web サイト (<http://www.jesdoren.org/>) の最新ニュース「第53回全道ロシア語弁論大会(12/4)」、もしくは道連トピックスブログ (<https://jesdoren.exblog.jp/>) よりダウンロードしてご利用ください。

④スピーチ内容を録画した動画（方法詳細は資料「弁論動画のご提出について」をご覧ください）

※参考として、前回大会発表タイトルを上記サイトに掲載予定です。

※ダウンロードがうまくできない場合、下記のメールアドレスまでご請求ください。

※参加費は1,000円です。12月1日（水）までにお振り込みください。振込先は以下。

郵便振替：02710-9-12568 日本ユーラシア協会北海道連合会

ゆうちょ銀行：二七九店 当座 0012568

（お振込手数料はご負担ください）

（3）応募先 e-mail：dorenbenron@gmail.com

申し込みは**原則として e-mail でのデータ提出**をお願いします。手書の場合はスキャンして e-mail での送信をお願いします。e-mail 送信が出来ない場合は以下宛に郵送ないしは FAX してください。

日本ユーラシア協会北海道連合会
〒060-0806 札幌市北区北9条西4丁目エルムビル4階
Tel.011-707-0933/fax011-707-9722

（4）申込締切 **11月19日（金）**

※ただし②③については**11月26日（金）**、④については、**12月1日（水）**を期限とします（①と別送可）。提出が遅れた場合、審査等での不利益があります。

（5）応募資格

次に該当する方以外は応募できません（北海道在住者以外も可）

①ロシア語を母語とする方

②ロシア語教授を職業としたことのある方

③ロシア語教授を職業としている方

（6）その他

リモート開催につき、急な変更が起こりうることもご了承のうえ、お申し込み下さい。

3. 審査について

全審査員による次の各項目の得点合計により順位を決定します。

【Aクラス】

①ロシア語による5分間のスピーチ動画（内容も若干考慮）

②簡単なロシア語による質疑応答（オンライン）

【Bクラス】

①ロシア語による3分間のスピーチ動画（内容も若干考慮）

4. 各賞について（予定）

【Aクラス】

第1位 北海道連合会賞・北海道知事賞・サハリン州政府賞

第2位 北海道連合会賞・北海道教育委員会教育長賞

第3位 NHK 札幌放送局賞 (各1名)

【Bクラス】

第1位 北海道新聞社賞・サハリン州政府賞

第2位 北海道連合会ロシア語委員会賞

第3位 審査委員会賞 (各1名)

【特別賞 A・Bクラス合同】

札幌姉妹都市協会賞（1名）

在札幌ロシア連邦総領事館賞（2名）

5. 審査委員会（予定）

安藤厚（委員長、北海道大学名誉教授）

竹田正直（北海道大学名誉教授）

サハリン州政府

アンナ・サヴィヌィフ（北海学園大学非常勤講師）

宮川絹代（札幌大学助教）

サハリン州文部大臣

在札幌ロシア連邦総領事館

■ 主 催 ■

日本ユーラシア協会北海道連合会・サハリン州・北海道（予定）

■ 後 援 ■（申請準備中）

在札幌ロシア連邦総領事館・北海道教育委員会・札幌市・
（公財）札幌国際プラザ・札幌姉妹都市協会・北海道新聞社・
NHK札幌放送局

※本大会は、（公社）北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）の補助事業です。